



<https://www.moral.kyokanko.or.jp>

令和 7 年 2 月 25 日

外国人観光客を対象とした
ツアーオペレーター 事業者各位

京 都 市
〔担当：産業観光局観光MICE推進室〕
TEL : 075-746-2255

京都観光におけるモラル・マナー等に関する協力要請

時下、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。平素より、京都市観光振興施策に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年、春の観光シーズンに向け、多くの外国人観光客が京都市を訪れることが予想されます。

京都のまちが賑わうことは喜ばしいことではありますが、主要観光地をはじめとする地域にお住まいの方から、市バスへの乗車が困難になることや、ごみのポイ捨て、道路に広がった歩行、路上喫煙等の観光課題を強く懸念する声が出ている状況にあり、とりわけ祇園町南側地区にお住まいの方からは、住民の暮らしへの配慮や迷惑行為を絶対に行わないことを求める「メッセージ」が発出されました。

本市としましても、京都が京都であり続けるためには、市民、観光事業者、観光客の3者が、お互いを尊重し、より質・満足度の高い観光を目指していく必要があると考えており、3者の行動基準として策定した「京都観光モラル」への共感の輪の拡大、行動基準の実践の促進に取り組んでいるところです。

つきましては、以下のことについて協力を要請しますので、御理解・御協力のほど、よろしくお願いします。

（要請内容）

今回送付させていただいた、

「祇園町南側地区からのメッセージ」（日・英・中（簡・繁）版）【別紙1】

「京都観光モラル」（日・英・中（簡・繁）版）【別紙2】

を、ガイドや（ガイドを通じて）観光客（※）に周知・徹底いただくとともに、ツアー企画・手配等をはじめ、日々のツアーオペレーター業務を進められる際には、市民生活と調和・両立した観光が実現されるよう、格別の御配慮をお願いします。

※ 外国人観光客に帯同されるガイドの方による、観光客への直接的な周知が、とりわけ効果的であると考えています。また、残念なことではありますが、市民の方から「問題行動を行う外国人観光客をガイドが容認している」との苦情も当室に届いておりますので、御理解・御協力のほど、よろしくお願いします。